

# 社協だより

ONAGAWA

7

JULY. 2013

P2.会費のご協力、ありがとうございます

P5.地域活動紹介「見でけらっしゃい」

この広報誌の発行には、皆さまから頂戴した会費を使わせていただいています。

皆様から頂戴する会費は、社協の大事な財源です。

社協が行う事業には、皆様から頂戴する会費を活用させていただいております。

町民皆様のご協力に感謝申し上げます。（平成25年4月1日～6月14日受付分）

### 賛助会員（年会費 5千円）

(敬称略)

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
浦宿二	三宅仁子	上三	木村たき子	石浜東	平山トキ子
浦宿三	木村稔雄	上五	阿部厚子	石浜西	安部ことみ
針浜	木村ヨミ	//	中村ひろ子	//	遠藤悦子
//	木村義子	西一	三浦知代	大石原	石森昌義
//	木村 稔	西二	木村睦男	飯子浜	阿部正門
旭が丘	佐藤京子	黄金	木村正仁	小屋取	阿部ひろ子
//	平塚徹	大原一	平塚富貴	宮ヶ崎	齋藤俊美
上二	三浦弘善	大原二	木村佳代子	竹浦	鈴木誠喜
//	和泉進一	大原四	朝倉敬悦	尾浦	鈴木實
上三	須田年春	女川一	平塚征子	指ヶ浜	鈴木満
//	簡野良子	石浜東	平塚正人	江島	橋野昌義

## 特別会員（年会費 1万円）

行政区	氏名
大沢	阿部邦雄
//	(株)石森商店
浦宿二	三宅哲也
上三	(有)女川レンタカー
小乗	ニューこのり
宮ヶ崎	佐藤長六
//	佐藤水産(株)
出島	土井賢亮
//	木村六平男

皆様の善意に感謝申し上げます。

(平成25年5月13日～6月9日受付分)

敬致略

	氏名	金額
大原二	鈴木昭子	30,000円
宮ヶ崎	仮設水産加工場組合	11,000円
京都府	浄土宗専修院	10,000円
愛媛県	松浦千枝子	85,460円
愛媛県	八幡浜市保内町川之石「本町の愛を伝え隊」	33,730円
愛媛県	松浦千枝子	30,000円
福岡県	浄土宗法泉寺	10,000円
神奈川県	河井郁子	100,000円

幸せになる。そしてどうして人は生きるのか、私がこんなことを考えるのが好きなのは、きっと福祉に携わっていることと関係しているのかと。人が生きること、さらにどのように生きていきたいのか、その問いを一緒に考えたいと思えるからこそ、社会福祉を仕事にしてきたのかもしません。ただ、言葉にするととても聞こえの良いものですが、実際私がそこまでのものが実践できていることはなく、少し恥ずかしいです。幸せとは何かを必ず問う必要はあります。が、私はその部分を考えることで生き物ではありますよね。ん~、それ大切なかもしれません。

されました。これは毎年1回開催される社会福祉の中でもとりわけ地域福祉と言われる分野における実践活動ならばに研究成果を発表し、福祉分野の研鑽する機会として位置付けられています。そこでは、多くの実践者や研究者による発表や講演が行われる中で人間の幸せについて哲学者が述べたことが印象的でした。それは、幸せというものは「もの」として存在しているのではなく、関係性の中で育まれるそうです。



稻田耕太の  
おいでやす

地域をより良くするために  
「社協会費への  
ご協力をお願ひします。」

社協の財源は、皆様から頂戴する会費です。社協では、頂戴した会費を使いながら様々な事業を行っております。

「地域」をより良くしていくために、社協会費へのご協力を  
お願いします。

### 《会員の種類》

一般会員 年 1,200円  
贊助会員 年 5,000円  
特別会員 年 10,000円

# 見でけらっしゃい！



夏に向けて日に日に暑さが増し、半袖の方も多く見られるようになりました。夏休みの予定を立て始めている方も多いのではないでしょうか。そのような中、各地区では、夏祭りなど夏の大イベントに向けて、企画や準備を始めていることと思います。今月も、そうした町を明るく元気に盛り上げている各地区的活動の様子を紹介していきます。今月は旭が丘区です。

## 【旭が丘区自治会の活動】

見でけらっしゃい！=山形弁（見てください：標準語）

旭が丘区は、既存の住宅と仮設住宅とが入っており、世帯数・人数ともに町内で一番多い地区です。震災前から区民の親睦融和を目標に活動を行っていましたが、震災後は、それまで以上に区民の交流を大切にしており、在宅の方も仮設住宅の方も「同じ旭が丘区民」として、コミュニケーションの場をより多く提供できるような活動を行っています。また、新たに企画したイベントもあり、震災直後に比べて多くの笑顔が交流を通して見られるようになりました。今後は、住民同士が自主的に交流を図っていくような関係づくりを目標としています。

昨年、旭が丘区設立30周年を迎え、盆踊り大会や移動研修など様々な記念事業を行いました。移動研修では、在宅の方も仮設住宅の方も交え、日帰りで山形県天童市に行きました。参加者からは、次回は一泊の移動研修を望む声が多数聞かれるほど、親睦を深めた事業となりました。また、住民が安心して暮らすためには、まずは命を守ることが大切であると考え、警察署による「子供の交通安全教室」を行い、子供の安全を守る活動も行いました。



旭が丘区は、以前より栃木県塩谷町との交流が盛んに行われています。震災直後には塩谷町から米や野菜などの提供があり、その後も、旭が丘区の秋祭りや塩谷町のJA祭りに互いに行き来しながら参加をしており、双方のサンマの焼き方の違いに驚きつつ、交流を深めています。また、町内保育所においては、塩谷町の協力のもと、園児とともに餅つき会を行い、園児の楽しそうな様子も見られました。昨年の4月には、旭が丘区と塩谷町の交流の証として、旭が丘区に「友好交流記念樹」が植えられました。

《来月号でも活動を紹介していきます！》



# うみねこ園だより



## イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン



イオン様、そして地域の皆さん  
ありがとうございました。

このキャンペーンは、毎月11日のイオン・デーに、地域のボランティア団体などの名前と活動内容を書いた投函ボックスがイオン店内に設置していただき、11日のレジ精算時に受け取った黄色いレシートを応援したい団体の投函ボックスへ入れると、お買い上げ金額合計の1%が、希望する品物でその団体に寄贈される、というものです。これにうみねこ園も参加させていただいている。



たくさんの方の温かい応援があり、今年は「Wii Fit、Wii 太鼓の達人、飲み物」をいただきました。

「Wii Fit」は、特に利用者さんが夢中になっています。身長と体重で分かるBMIの数値が全員高いことが判明し、思わず目を丸くしてしまいました。これから、楽しみながら健康管理をしたいと思います。

## 調理実習 カレー作りに挑戦！

きぼうのかね商店街で買い物出しをし、調理実習を行いました。利用者さん達はこの日を楽しみに待ち望んでいたようで、今回のメニューは「カレー」と「サラダ」です。

野菜を洗って皮むきをする人、切る人、鍋に入れる人、など役割分担をして行いました。この日は残念ながら全員は揃わなかったものの、アットホームな雰囲気の中で一人ひとりが積極的に調理にチャレンジしようとする姿が見られました。

完成すると、テーブルを囲みガツガツと食べ始める利用者さん達。あっという間に食べ終わりおかわりをするほどでした。自分達で作ったので、何十倍もおいしく感じたでしょうね。



うみねこぎゅらりー 特別編  
陶芸作品



5月号、6月号では陶芸作品とその制作者をご紹介して来ましたが、今月号は特別編として、うみねこ園の陶芸展示スペースをご紹介します。

陶芸を始めて早10か月になり、今までにどんぶりやカレー皿、マグカップ、時計など様々な作品を作り上げて来ました。その数々の作品をたくさんの方に見ていただけるよう、うみねこ園前廊下に飾り棚を設けています。

どうぞ、住民の皆様も利用者さん達の独創的な作品を直接ご覧くださいませ。

下記の町内各事業所のご協力をいただき、ポリ袋を販売しております。ぜひお買い求めください。

ご  
活  
用  
い

きぼうのかね商店街 赤間商會様  
高橋酒店様  
浦宿一 セブンイレブン宮城女川店 様  
浦宿二 ツルハドラッグ宮城女川店 様

コンテナ村商店街 相喜フルーツ 様  
浦宿三 はや美印刷所 様  
石巻市 イオンスーパーセンター石巻東店 様

上記販売店以外、うみねこ園でも取り扱っております。(☎0225-54-4028) お申付けいただければ配達させていただきますので、ぜひお買い求めください。

# 復興支援センターだより 7月号

新田仮設住宅で2度目となる『防災座談会』が開催されました

6月1日(土)、新田地区の仮設自治会が主催する、防災座談会が開かれました。2月3日に初回が開催され、今回が第2回目となります。32人の住民さんにお集まりいただきました。

前回は地図を見ながらのグループワーク形式で災害時の備えや危険個所の確認などを进行了でしたが、今回は実際に外に出て避難経路を確認したり、体験をしてもらいました。

まず、災害時に想定される色々な避難方法を実際に体験して頂くため、徒步・車いす・自動車の人に別れてもらい、さらに非常食についても知つてもらうため、アルファ米の炊き出し班役も決めてもらいました。

新田地区の避難場所は林道の奥になるのですが、道は砂利敷で車いすを押していくのは大変なため、車いすの前に紐をくくりつけて引っ張りながら押すというアイデアが出され、実践されました。

また、先行した徒步や車いすの人々がいる中、自動車での追い抜きは道が狭く、車いすが路肩に当たりやすが路肩に抜きは道が狭く、危険な場面が見られました。

## ボランティア登録のお願い

町民ボランティア登録のお願い  
運転ボランティアにもぜひご協力を  
おねがいします。

5月の新規登録  
… 30人

## 女川町復興支援センター

女川町社会福祉協議会内  
☎ 531-4333 FAX 531-4336  
<http://shakyo-onnaewawa.jp/fukko/>

車いすを含め、全員が避難完了するまで約7分ほどでした。

震災前から地元の方や、日々林道を散歩されている方はこの避難場所を把握していましたが、別の行政区から仮設に入つた人が多く、初めて来たという人が多かつたようです。

実際に歩いてみて気づいた点として、道の草刈りをした方がいいとか、夜間の中電灯の準備が必要であるとか、参加者からは様々な意見が出ました。

帰り道には水場の確認もしました。その後集会所に戻つて、炊き出し班に用意してもらつていた非常食を味わいました。

今回はアルファ米を用意しました。参加者のなかには初めて食べるとか、作り方が分からぬといつた方も多くいました。用意しました。参考者の説明も行いました。

非常食を食べながら、今回の振り返りを行い、また次回へつなげていくということを確認して閉会となりました。



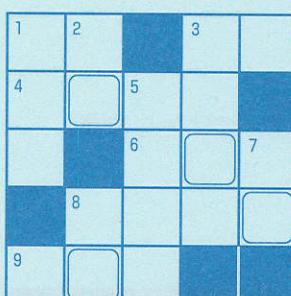
## クロスワードパズル

ヨコのカギ

986431 今日の次  
オイスタ 1 女川の地域通貨。  
船の目印。赤や白があつた  
うつかり間違える事  
雷を伴う激しい雨

タテのカギ

87321 「吐く」の反対  
衆議院のみにある議員資格を失わせる制度  
身分や立場  
自分くなつたところ



★ヒント 答えは本文中に…

## ボランティア講座のご案内

### 安全運転講習会

復興に向けた事業が進む中、大型の車両が町内を頻繁に往来し、危険も増えてきています。

安全運転の正しい知識を身に着け、危険を未然に防ぎましょう。

自動車のプロフェッショナルである、JAFの職員を講師にお招きし、学びます。

また、運転ボランティアについてのご案内もします。

開催日：平成25年7月9日(火)

時 間：午後1時30分～午後3時

会 場：女川町地域福祉センター  
1階 会議室

参加費：無料

協 力：(社)日本自動車連盟  
宮城支部

申込み：電話、FAX等でお申込下さい  
担当 伊藤

### 震災の「語り部」養成講座

～つなみ てんでんこ～

この震災で得た教訓を、自分たちの体験を含めて、町を訪れる方々や地域の方々に伝えながら、防災の大切さなどについて後世に語り継ぐ『語り部』について学習します。

全5回の講座を開催します。なるべく全講座の受講をお願いします。

開催日：第1回 7月10日(水)

第2回 7月24日(水)

第3回 8月 7日(水)

第4回 8月21日(水)

第5回 9月 4日(水)

時 間：各回とも午後1時30分～

会 場：初回は地域福祉センター

参加料：無料

申込み：電話、FAX等でお申込下さい  
担当 武石

申込書	講 座 名	氏 名	行政 区・仮設名	電 話 番 号
	<input type="checkbox"/> 語り部養成講座			
	<input type="checkbox"/> 安全運転講習会			

ボラしか



## いんふおめーしょん

### 平成25年度「みやぎ花のあるまち」コンクール

花づくりや緑の育成を奨励することにより「ふれあい」と「思いやり」のある人づくり・地域づくり、そして美しいふるさと『みやぎ』づくりを推進することを目的としています。

募集対象 ◆地域や団体を対象とします。

花づくりや緑の育成を通じて、地域づくりや人々との交流を行っている自治会（町内会）、子供会、老人クラブ、仮設住宅等の自治組織、ボランティア団体、事務所等（個人宅は除きます。）

応募方法 ◆花づくりや環境整備の状況を女川町社協備付けの申込書に記載記入し、カラー写真10枚程度（花の様子5枚・作業の様子5枚）を添えて下記まで提出。

応募及び問合先 すばらしいみやぎを創る協議会

仙台市青葉区本町三丁目8-1（宮城県環境生活部共同参画社会推進課内）TEL 022-211-2576

※すばらしいみやぎを創る協議会HPからも申込書はダウンロードできます。

応募締切 ◆2013年9月6日（金）



皆さん、『写経』をご存知ですか？  
写経（しゃきょう）とは、仏教において經典を書写すること、またはその書写された經典のことを指します。己の精神を見つめ、気持ちを落ち着けるため『写経』に取り組む人も増えており、近頃では、書店にも『写経』に関する書籍が並び、誰でも手軽に始められるとあって人気を呼んでいます。

今回は、日蓮宗のご協力をいただき、下記のとおり『写経講座』を開催します。

皆さん、ぜひこの機会に写経をご体験ください。

開催日時：平成25年7月26日（金）午前10時～

開催場所：地域福祉センター 2階多目的ホール

対象：町民どなたでも参加いただけます。

持ち物・参加費：筆ペン 参加費無料

※納経していただく際に2~300円程度かかります。

申込方法：準備の関係上、事前申込みが必要です。

参加を希望される方は7月16日（月）まで、  
社協へ電話でお申込みください。

### 「障害者による 書道・写真全国コンテスト」 宮城県大会

#### 応募資格

◆「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」いずれかの交付を受けている宮城県に居住の方

◆発達障害の方は、手帳の交付を受けていなくとも応募可

◆障害者総合支援法に該当する難病の方  
※但し、全国コンテスト3回以上入賞者は対象外とします。

#### 応募内容

1. 書道の部 毛筆：半紙サイズ（33.3cm×24.0cm）  
硬筆：A4サイズ（21.0cm×29.7cm）

2. 写真の部 白黒またはカラー  
4つ切りサイズ（25.4cm×30.5cm）  
4つ切りワイドサイズ（25.4cm×36.5cm）  
デジタル写真はA4サイズ（21.0cm×29.7cm）も可

応募締切 2013年8月12日（月）

応募及び問合先 宮城県障害者社会参進センター  
仙台市宮城野区幸町4-6-2  
TEL 022-291-1587 <http://shinsho-miyagi.or.jp/suishin/>

### 生活支援型配食サービス（夕食）の配達員募集

雇用人数：1名

募集条件：年齢・性別不問。普通自動車免許を有する方で、且つ業務にあたって自車を提供できる方

職務内容：配食サービス（夕食）事業に係る食事の配達・回収

勤務日：月曜日～金曜日

勤務時間：午後4時00分～午後5時30分までの1時間30分程度

賃金：時給900円

※使用する車両の排気量と走行距離に応じ、損料としてガソリン代等を別途支給いたします。

申込方法：履歴書（市販のもの）1通を提出願います。

申込期限：平成25年7月16日（火）

※採用者が決定するまで延長する場合もありますのでお問合せください。

問合先：女川町社会福祉協議会 女川町鷲神浜字堀切山51-7 TEL 53-4333

ご存知ですか「社会を明るくする運動」

7月は、「社会を明るくする運動」月間です。これは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築くことを目的とした運動を推進しています。